



<COPY>

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 260

Governor's Monthly Letter

No. **7** 15. DEC. '79
第7信
昭和54年12月15日

GOVERNOR TAMOTSU KAWASE

Office: 7th Fl., Daiei Bldg., 1-11-20, Nishiki, Naka-ku, Nagoya, Japan 460 Tel. (052) 211-4415

国際ロータリー第260地区 ガバナー 川瀬 保

事務所 〒460 名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル7階 電話(052) 211-4415



“Let Service Light The Way”

奉仕の^ひ灯で道を照らそう



第260地区各ロータリークラブ会長、幹事殿

★おめでとう!! 新クラブ誕生 12月10日塩尻クラブ創立総会

Congratulations! A new club was born.

The Organization Meeting was held at Siojiri City on 10 Dec.



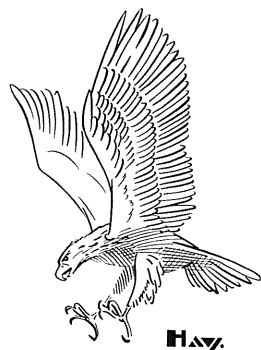
当地区75周年記念事業クラブ創立第1号! その創立総会にて決意を述べる吉江新会長

半年を過ぎて！

*My thoughts on the past half
year's achievement*

－少年の目はだませない－

第260地区ガバナー 川 瀬 保



6月下旬の大口での地区協議会で、私は皆さんにロータリーをもっともっと気らくで楽しいものにしようではないか！と訴えた。

この私の気持は決して一夜漬けの発想からではなく、十数年来ロータリアンとしていつも腹の中にわだかまっていた不発弾みたいなものであった。

地区協から早や半年が過ぎた。地区内80クラブの内今までに60クラブへの公式訪問を終えたが、私は例会スピーチやクラブアセンブリで繰返し繰返し上述の私の考えを話した。

日本のロータリーは色々な点で世界一である。出席率について言えば、日本は断然世界一だが、全日本23地区の中ではわが第260地区は概ね1～2位に居り、言いかえればわが地区はまづ世界一だということになる。

財団寄附も日本はズバ抜けている。昨年度1人当たり平均がアジア地区44ドル、米・カナダ地区17ドル、欧大陸10ドル、英国6ドルという状態で、日本が主体をなすアジア地区は圧倒的に他を引離している。

またクラブの運営、地区大会、世界大会等のすばらしさについては、外国へいって初めて分ることだが、到底比較にならない。

以上の諸点については、先般の豊橋の地区大会でジョージ・ミーンズR.I.会長代理が公式演説の中で話して居られるのであり、決して私の“独り判断”ではない。

然し、反省を要する点もある。それは、日本のロータリーは余りに手堅くてゆとりがない。コチコチで、悠然たる風格がない。とっ

びな比喻だが、私は公式訪問の折にこれを書道に譬えてお話している。書道で言うなら、日本のロータリーはまだ一点一劃をもゆるがせにしない楷書の段階であり、行書の味が分っていない。私が“ロータリーを楽しく”と言うのは、行書の味を楽しもうではないかといった気持からである。

断っておくが、楷書から行書へ、というのは決してルールを外してもよいということではない。書道では書体を崩すほど基本が大切であり、基本を外れたら行書、草書は字ではなくなる。ロータリーの運営も同じことで、ロータリーという“大枠の中での味つけ”でなければなるまい。

小諸ロータリークラブから交換学生として米国に留学している菊池君から時々楽しい便りをくれる。実に伸び伸びとした屈託のない好少年らしい。手紙の全文を紹介したいところだが、紙面の都合上ごく一部分を抜き書きしよう。

(前略)私は学校で1つの目標をもちました。それは学校で日本語をはやらせることです。今までに“こんにちわ”とか“最高”とか色々教えました。

友人たちに“君たちはこれからは僕に会った時に“Hi”ではなく、“こんにちわ”と言わなければいけないよ”と言ったら、



本当にそうしました。私が帰国するまでに学校内での挨拶が日本語になっていることが私の目標です。こんな目標でも私にとっては一大事なんです。

アメリカという遠い所へ来てみて、始めて色々な事が分りました。やっぱり離れてみなければ人の有難さって分らないのかな。

バナー届きました。とても有難かったです。丁度その次の日にあった例会によばれていきました。ほんとに楽しかったです。

でも一つ感じたことは、アメリカのロータリーは気らかなものだ聞いてはいたが、あそこ迄気がるだとは思いませんでした。私は、日本のロータリーの例会が怖ろしく

感ぜられます。(なんて言うとおこられるかな。)(後略)

交換学生が、向うで遠慮がちに小さくなって居りはせぬか～これがわれわれ送り出す側の心配なのだが、菊池少年は気らかなものだ。学校で日本語をはやらせよう、なんてわれわれには考え及ばないようなことを気軽に実行に移しつつある。

少年の目はだませない。ロータリーを見る彼の目は天真爛漫であるだけに怖ろしい。われわれは彼の言葉を素直に反省の糧としてロータリーの運営上何ものかをプラスし、何ものかを改めていく知恵と度量が必要であらう。

ボーマー会長より緊急来状

The urgent letter from R.I. President

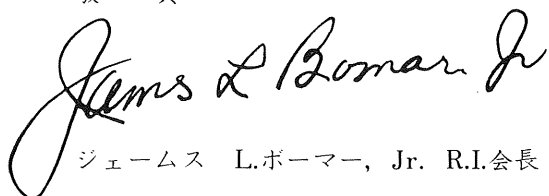
親愛なるロータリアン 各位：

取り急ぎお願い申し上げます。国際ロータリーでは、東南アジアにおける「ボート・ピープル」収容キャンプにて、向う2ヵ年のうち、1ヵ月乃至数ヵ月にわたり、医療奉仕にあたることのできるロータリアン医師の志願者を求めています。早速、貴地区の全クラブに連絡を取られ、施療にあたることのできる医師をお探し下さいますようお願い申し上げます。尚、往復旅費は、保健、飢餓追放及び人間性尊重プログラム基金から支給されることになっております。

一般診療、内科、小児科、及びレントゲン科の医師を必要としています。志願者の皆様には、避難民の間に充満している疾病や栄養失調を施療して頂くことになり、できれば、その第一陣を来年1月にでも東南アジアに向け派遣したいと考えております。

故に、できるだけ早く、皆様からご奉仕下さるロータリアン医師の住所、氏名をご報告下さるか、或いは各志願者が、直接、米国イリノイ州エバンストン、中央事務局の3-Hプログラム担当マネジャー、John Stucky 君に連絡するようにご高配願えれば幸甚に存じます。

敬 具



ジェームス L.ボーマー, Jr. R.I.会長

公式訪問あれこれ

(その4)

*Each club has its individual character
and makes efforts for its duties.*

第260地区ガバナー

川 瀬 保



(1) 米山奨学生たちの喜び (小諸R.C.)

小諸クラブでは、毎年8月に5～6名の米山奨学生を招待している。奨学生の人選は米山記念奨学会でやって貰うことにしており、学生たちの世話クラブは関東、中部等に跨っている。つまり小諸R.C.とは無関係の学生たちへのサービスである。

クラブと学生、学生相互間が夫々全く知らぬ仲なので小諸から学生たちに同じ列車の隣席指定券と、全員の顔写真入りの履歴書が送られ、“車中でお互に友人になり、小諸までの道を楽しくお越し下さい”といった涙ぐましい善意が届けられる。



奨学生と共に記念撮影(小諸R.C.)

小諸では第1夜は民宿。車中の友情を確かめ合うくつろぎの場とするための親心である。あとの2泊はメンバー宅に分宿。見学コースは豪華版で、3台の車に分乗して霧ヶ峰、白樺湖、蓼科牧場、軽井沢方面等、また地元の懐古園、藤村記念館その他を3日にわたって見学、小諸R.C.の夜間例会にも招待される。

よいと分っていてもなかなか実行出来ない

ことを骨身を惜しまずにやる—それが真の奉仕というものであろう。小諸R.C.の皆さんのご努力には私は心から感動した。恐らくは10年先、30年先、50年先に今まいている“奨学生への善意”という種が、夫々彼らの母国で花開き実を結ぶであろう。それは日本への理解という花であり、親日という実であることを私は疑わない。小諸の皆さん、有難う。よくやってくれました。米山奨学会に学生たちから寄せられた手紙の一部を抜き書きする。

Aさん—一国を離れて1人ぼっちで1年半、私は本当の笑を知りませんでした。今度の4日間は私は随分気軽に笑いました。皆さんの温かい気持が今でも私の心の中にみちみちています。いくら有難うといっても足りません。あの4日間、なつかしいねえ。

Bさん—本当のことを言うと、私は始めは小諸にいくことが不安でした。知らない皆様にどのようにお話しればよいかが心配だったのです。然し皆様方とお知合いになって知らない方たちとお話するのも苦ではなく楽しいことだと知りました。

Cさん—私にとって小諸で知り合った人々、小諸の風俗と文化はいつまでも忘れられない思い出になります。この旅行の間に私は世界は1つ、人間はお互に愛し合い好意をつくし合って生きていくべきものだと知りました。

(2) 炉辺会談を会員宅で (高浜R.C.)

高浜クラブでは、昭和52年度からファイヤースイドミーティングを会員宅もち廻りでやる

うということになった。

それはすばらしい着想ではあるが、さて実行となると……一般にはなかなか踏み切れないことだが、高浜では、やる以上は続けなければ意味がない。続けるためにはルールを決めようということになって――。



黒田真一会員宅での炉辺会議(高浜R.C.)

(イ)会費はその都度1千円持ちよりとする。食事は刺身と寿司、アルコール少々。(これらは料理屋から届けさせる。)従ってホスト会員宅は茶菓子だけ出せばよい。

(ロ)次回のホスト会員の奥様はお手伝いということでなるべく参加。(実は前任者がどの程度のもてなしをしたかを目で確かめるため)

(ハ)各回の参加者は6～7名から10名位。他に情報委員。会合時間は6時半～9時半まで。

(ニ)全会員宅にホストが一巡するには7～8年かかるが、兎も角各家庭で一度はお世話願うことを原則とする。

―以上のルールでスタートしてから既に13回。今年度はもう2回すんだが、通算6回の予定。毎回温かい家庭サービスと程々のアルコールのお蔭で、家族ぐるみのロータリー雑談、仕事や趣味の話から教育や市政等にまで及んで談論風発。例会などでは思いも及ばぬ懇親と相互理解の場となっている由。すばらしい事です。

(3) 例会運営に新機軸(豊橋R.C.)

豊橋クラブでは例会運営に次のような新機軸を打出し、好評を博している。

(イ)例会で一番困るのは、食事時間が短かいために歓談時間が不十分なことである。さりとて食事に時間をかけると、諸行事に差支え、

又、卓話の時間に食込むことになる。この関係を調整するにはどうしても食事開始を早めるしかないとの結論に達した。

そこで本年度から、出席者は12時から随意に食事を始めてよいことにし、なお入口で軽いアルコール類を1杯500円で売ることにした。又、ホテルとよく話合い、トレーによって予めセットしておき、着席順に出来たてのご馳走を出すようにして貰った。

(ロ)このやり方は例会時間を変えるのではなく、12時半になるとS.A.A.がアナウンスで例会開始を伝え、併せて食事は12時40分まで(あと10分間)ゆっくりお取り下さいと伝える。

そして12時40分に会長の時間が始まり、1時迄ゆっくりと議事、報告などをやる。

(ハ)このようなやり方に踏切るには、会長以下の皆様が事前に色々と心を配り、諸先輩その他広く意見を聞く等、又ホテルとの打合せや他クラブへの衆知方等万全の手配がなされたことは当然だが、結果については概ね好評だとのことである。

お互に、ロータリーの役は1年限りだから、よいと思ったことは断行し、あとで悔いが残らないようにしたいものである。豊橋クラブのすばらしい企画と実行力に満腔の敬意を表したい。

1月公式訪問日程

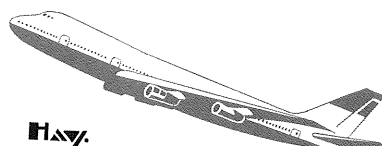
Schedule of Official Visits in January

8日(火)	木 曾	18日(金)	田 原
11日(金)	新 城	22日(火)	犬 山
12日(土)	蒲 郡	24日(木)	一 色
14日(月)	尾 西	25日(金)	春日井
16日(水)	瀬 戸	30日(水)	東 海

THE GENERAL SECRETARY'S LETTER

事務総長書翰

ハーバート・A・ピッグマン



青少年活動週間(9月)及びロータリー財団週間(11月)を行なうことは、ロータリーにおける、国際間の親善と平和をはかる目標達成の方法の一つとして、年々、充実させている青少年への奉仕についての認識を深めることとなります。ロータリー財団への寄付は昨年新記録を立てました。(右掲の記事を参照)。1979～80年度とそれに続く向う2年間にロータリー財団は、教育補助金、研究グループ交換、特別補助金に米貨4千万ドルの支出を計上しています。そして、1981～82年度からの3年間に財団は、活動資金、米貨6千万ドルの予算を立てており、従って、向う6年間に各国の優秀な学生達を通じて国際親善をはかるのに米貨1億ドルの支出を予定しているのであります。106ヵ国の6,700クラブにて活躍し、国際間の友好をはかっている14万有余のインターアクト・クラブ及びローターアクト・クラブの会員達も青少年を通じて国際親善につとめているロータリー活動を実証するものの一つです。昨年、ロータリアン達は、また、7,800有余の高校生を海外へ派遣する青少年交換活動を実施いたしました。これらのロータリーの青少年を対象とする諸活動に参加した若人達を全部合わせてみますと、全く驚異的な事実を見出すのであります。

過去10年間に、ロータリーにおける青少年の交換、財団の諸活動、インターアクト及びローターアクトの奉仕活動に参加した若い人達の数、36万5千有余名に達するのであります。これこそ、創立75周年を祝賀せんとするロータリーが正に誇りとすることのできる「ロ

ータリーの平和部隊」をなすものであります。

昨年度、またも、ロータリー財団寄付額の記録更新

1978～79年度におけるロータリー財団への寄付金額は、全世界のロータリアン1人当たり平均、米貨\$18.47となる、\$15,242,549.70を記録いたしました。この寄付額を地域別に見てみますと次の通りです。(監査未済)

	寄付額	会員1人当りの平均寄付額
アジア	\$5,870,348.48	\$44.99
欧州大陸、北アフリカ、東地中海地域	\$1,426,844.30	\$10.09
グレート・ブリテン アイルランド	\$361,805.98	\$6.46
南米、中米、メキシコ、アンチル諸島	\$750,775.92	\$9.48
米国、カナダ、バミューダ	\$6,242,927.66	\$17.34
オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ(地中海地域を除く)及び何れの地域にも含まれない地域	\$589,847.36	\$10.12

シカゴ大会に先立ってのホーム・ホスピタリティーに対する関心高まる

ジム・ボーマー会長が、バミューダ、カナダ及び米国内のロータリアンに、来るシカゴにおける国際ロータリー年次大会(1980年6月1～5日)の開会前、1週間、海外からのロータリアン夫婦又は家族を招待することを要請された時には、誰もその反響を予測することはできませんでした。しかし、この革新的な試みが多大の関心を引き起していることは明らかなです。10月半ば現在、中央事務局では、約2千の方々をホストする招待状と被招待者約4百人からの申込みを受理しています。

ロータリーの統計

1979年10月17日現在、ロータリーは、153の国及び地理的地域に、18,326のクラブと約853,000人のロータリアンを有します。1979年7月1日以降、国際ロータリーに加盟した新クラブ数は30ヵ国より83クラブです。

ロータリー研究会

国際ロータリーの現役員及び元役員のためのロータリー研究会は、理事会にて承認された通り、1980年5月22～30日、米国フロリダ州のボカ・ラトーン・ホテル・アンド・クラブにおける、1980年国際協議会と同時に同じ場所で開かれます。英語で行なわれる研究会での講演及び討論は全部、スペイン語に同時通訳されます。

3-H基金への寄付、2百万ドルに達す

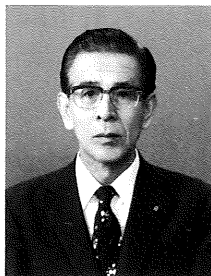
1979年10月1日現在、保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)プログラムのための補助金に対する寄付は、寄付クラブ数、2,984クラブで、米貨\$2,187,662.93に達しました。

区域限界を譲渡或いは共有しての新クラブが増える

1978～79年度中に加盟した新クラブの約6割は、既存ロータリークラブが区域を譲渡、或は共有して結成されています。これはロータリーの拡大にとって非常に重要な点で、各地区ガバナー並に各地区拡大委員会が地区内の拡大活動を検討される時に見逃がすことのできない点です。昨年、加盟した544の新クラブのうち、222クラブは新地域に結成され、202クラブは区域を共有して、120クラブは譲渡された区域に結成されたものです。既存クラブに区域限界の譲渡、或いは共有を説得されるに当っては、当該地方におけるロータリー会員の増強などについての慎重な検討と計画を必要とします。その拡大の利点は、申すまでもなく、ロータリーを通じて社会のために奉仕する人が増え、地域社会への奉仕活動が一層充実し、出席のメイクアップが容易となり、共同事業が可能となり、奉仕において「友好的な競争相手」ができることなどです。

1979年国際協議会にて、ジム・ボーマー会長は、本年度中に1,000の新クラブ結成を目標とする旨を発表されました。そのうちの大多数のクラブが既存クラブより区域の譲渡を受け或いは共有して結成されるクラブとなることは明らかなことです。いずれにせよ、この記念すべき創立75周年の年に、スポンサークラブとなる機会が多く既存クラブに対して提供されていることになるのであります。

1981～82年度ガバナー・ノミニー候補に 加藤真一郎君決まる *Candidate of Governor Nominee for 1981～82*



加 藤 真 一 郎
(岡崎南R.C.)

大正6年3月19日生
現住所 岡崎市六供町一
本松36
勤務先 岡崎倉庫(株)
役 職 代表取締役

公 職

岡崎市監査委員
東海倉庫協会理事
日本倉庫協会評議員
ロータリー歴

1955年5月4日(昭和30年)岡崎R.C.入会

1959～60 (＼34～35)幹 事

1960～61 (＼35～36) "

1961～62 (＼36～37) "

1962～63 (＼37～38)副会長

1963～64 (＼38～39)会 長

1964年6月30日(＼39年)岡崎R.C.退会

" 7月1日(＼)岡崎南R.C.入会

1964～65 (＼39～40)会 長

1971～72 (＼46～47)地区ローターアクト委員長

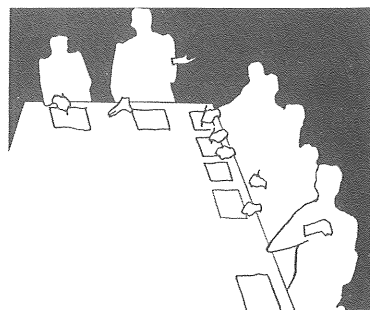
1972～73 (＼47～48)三河第二分区代理

1973～74 (＼48～49)地区拡大委員

1974～75 (＼49～50) "

諸会議報告

Reports of various meetings



ガバナー連絡会議

第260地区ガバナー
川瀬 保

11月28日(木)、東京プリンスホテルで第3回ガバナー連絡会議が開催せられ、全国23地区の各ガバナーのほかに、顧問として竹田R.I.前理事、向笠現理事、またガバナー連絡会議連絡委員長青山氏その他多数、またわが第260地区からは安野P.G.が出席せられた。

議案その他上程事項が極めて多く、ここにその全部を取り上げることは出来ないので関係項目についてのみ要点を記すことにしたい。

(1)シカゴ大会について

R.I.としては日本から1万人位の参加を希望している。なるべく誘い合せ多数参加して貰いたい。特に問題なのは、6月5日(最終日)が“アジアの日”ということになったので、この日に日本人の姿が淋しいようでは困るから何とか旅行日程の都合をつけて多数出席して貰いたいとの要請があった。

(2)青少年問題について

青少年問題が世界的に愈々重大となりつつあるに鑑み、来年の国際協議会では青少年プログラムは一段と重視されるであろうし、シカゴ大会でも大きくクローズアップされるであろう。

(3)今後の世界大会の運営については、ローマ大会の“大失敗”に鑑み、種々対策を協議した旨報告があった。

(4)インターアクト、ローターアクト関係については、その育成法につき研究機関を設置

すべきではないかとの提案があり、これについてはその必要を認め、来年打合せ会を持ちたいとの見解表明があった。

また、インターアクト、ローターアクトをより立てるにはどうしてもロータリアンの出席が必要だが、それらの例会とか地区大会等へロータリアンが出席した場合、これをメイクアップとして認められないかとの質問に対しはっきり否定の回答がなされた。

(5)夫人同伴の例会出席について

南米の某国で夫人同伴でメイクアップをしようとしたら断られたという例があり、これは極めて遺憾なことで再び起らないようにしたい。むしろ是非共ご同伴でとお勧めしたい、とのことであった。

(6)R.I.の出版物が多種雑多すぎるので、これらを可及的に整理し、規定の一部を会長必携などへ織込むようにしたいとの説明があった。

(7)ポールハリスフェローのメダル送附が1年もかかる例がありもっと事務処理を刷新せられたい旨の要請あり、善処方の回答があった。

(8)財団奨学生について

日本から外国へ留学している者は今年130人位あるに対し、外国から日本に来ている者は10名に充たない現状であり、この原因は言葉の要素が大きいと思われるので、日本語を教える機関の設置を検討したいとの説明がなされた。

(9)第258地区(東京、沖縄、マリアナ諸島)は現在84クラブで過大となったため、来年7月から2地区に分れることが認められた。

(10)日本国内余剰米を3Hプログラムの飢餓追放に活用する方法なきやの提案に対し、行政関係、対外関係、現地事情等それぞれの関係方面の事情が説明せられ、結論として望ましいことではあるが困難だとのことであった。

世界社会奉仕委員長会議

第260地区世界社会奉仕委員長
日比野 安(名古屋R.C.)

去る10月18日(木)、東京に於て標記会議開催され、小生当地区代表として参加致しました。会議は主として全国23地区の各委員長による各地区昨年度W.C.S.活動業績の報告と本年度活動プランの説明を中心として行われましたが、各地区ともにW.C.S.活動には大変熱心で、中には直接現地を訪問、援助と共に親善の実を挙げて居られる地区、クラブも幾つかあり、その活発なことに感銘を受けると共に、齎って当地区のそれを省るとき、昨年度相当の業績を示したとはいえ、全般としてその関心、活動ともに未だしの感を深く致しました。

たまたま英語版"ロータリーの友"11月号に昨年度各地区W.C.S.活動の実績全容が収録されて居ります。これによってもお判りの通り、257地区(埼玉)、258地区(東京、沖縄)、259地区(神奈川)、262地区(静岡、山梨)、266地区(大阪、和歌山)等では地区レベルばかりでなく分区レベル、クラブレベルのW.C.S.活動参加が目覚ましいものがあります。

つきましては本年度当地区レベルに於ては昨年度を上廻る業績を目指し目下準備を進めて居りますが、何卒各分区、各クラブに於かれても3H運動の具現としても意義深きこの世界社会奉仕活動に是非とも他地区に劣らず積極的にご参加、ご協力あらんことを切にお願い申し上げます。



米山記念奨学会委員長会議

米山記念奨学会委員長
河合利周(名古屋北R.C.)

昭和54年11月12日、東京abc会館に於いて催されました。議事は増田常務理事の司会により、1. 財務について(杉谷副理事長)昭54.7~10迄の報告: 普通寄付8,230万(去年同期比12%増)特別寄付12,270万(同47%増)で好調。2. 学務について(近藤常務)米山奨学生募集要綱の説明。3. 韓国元米山奨学生による歓迎会について、先日アジア大会の時に元米山奨学生が歓迎会を開き、皆、米山奨学金には大変感謝している事を知り、喜ばしく、ロータリアン各位にも伝えたい。4. 米山奨学事業に関するアンケート(事前に各委員長が記入したもの)について懇談、討議を行った。主な点は、本年度の各地区の計画、カウンセラー会議、米山週間はどの様にしているか。地区協議会、地区大会などで米山のプログラムの実施等の他、最近、特別寄付の増加が著るしいが、年々当てに出来る寄付金=普通寄付の増加に努めようなどについて意見が交わされました。

青少年交換委員長会議

青少年交換委員会委員長
加藤 一三(名古屋北R.C.)

青少年交換計画は地区ロータリアン人頭割年1,000円の拠金として運営されております。現在濠州より3名、米加より10名が来日し、地区からは濠州へ3名、米加へ8名が留学しています。来年度の交換計画は、濠州4名、米加9名の選考を終り、夫々の交換地区(濠州4、米加7)と交渉中です。本計画の参加クラブは、愛知5、長野6です。

感受性豊かな青少年時代に、1ヶ年の海外生活を体験する事は本人の人格形成と将来の発展にとって勿論、その周囲の人々にとってもすばらしい影響を与えます。ロータリーの諸々の活動のうちでもユニークであり、絶大

な効果のあるものの1つと確信致します。ホ
ストクラブとしてもホスト家庭とか受入れ学
校の問題等色々困難がありますが、之等の困
難を克服し新しく2つのクラブが本計画に参

加されました事はまことによろこばしく存じ
ます。本計画の推進について、各クラブ並に
会員各位の一層のご協力とご支援をお願い致
します。

第260地区 財団法人ロータリー米山記念奨学会寄付金納入明細表

List of Contributions to the Yoneyama Memorial Fund

昭和54年6月30日現在(単位:円)

クラブ名	月 額 1名当り	過去累計	クラブ名	月 額 1名当り	過去累計
あ ま	2,000	1,530,750	名 古 屋 港	2,000	2,516,750
渥 美	2,000	873,600	名 古 屋 守 山	3,000	1,724,800
安 城	2,000	1,337,700	名 古 屋 中	2,000	2,094,000
尾 西	1,500	1,030,500	名 古 屋 北	2,000	4,275,350
蒲 郡	1,500	1,653,000	名 古 屋 南	2,000	2,730,000
白 馬	1,500	216,000	名 古 屋 東 南	1,500	1,217,350
半 田	1,500	1,339,450	名 古 屋 西	2,000	3,410,950
碧 南	1,500	1,391,750	名 古 屋 和 合	2,000	916,500
一 宮	1,500	3,008,414	中 野	2,000	383,000
一 宮	1,500	1,582,850	西 尾	1,500	2,273,650
飯 田	1,500	1,787,650	西 春 日 井	2,000	1,230,671
飯 田	1,500	806,500	岡 谷	2,000	1,936,900
飯 島	2,000	550,200	岡 崎	1,500	2,980,500
伊 那	2,000	1,131,500	岡 崎 東	1,500	1,277,081
稲 沢	1,500	1,029,450	岡 崎 南	1,500	1,883,400
犬 山	1,500	1,402,364	奥 三 河	1,500	526,250
一 色	1,500	719,700	大 町	1,500	1,015,010
岩 倉			尾 張 旭	2,000	783,387
東 知 多	1,500	845,228	佐 久	1,500	143,500
富 士 見	1,000	264,750	瀬 戸	1,500	1,479,429
刈 谷	1,500	1,135,500	瀬 戸 北	1,500	121,750
軽 井 沢	3,000	996,750	新 城	1,500	566,950
春 日 井	2,000	1,447,950	諏 訪	2,500	1,056,150
木 曾	1,500	582,250	高 浜	2,000	846,034
駒 ケ 根	1,500	1,113,050	田 原	1,500	901,550
小 牧	2,000	1,582,950	辰 野	1,500	1,306,400
小 諸	1,500	1,478,800	戸 倉 上 山 田	2,500	440,900
江 南	1,500	1,286,550	常 滑	2,000	1,608,950
丸 子	1,500	512,400	東 海	3,000	743,074
松 本	1,000	1,521,150	豊 橋	1,500	7,847,200
松 本 南	2,000	1,539,500	豊 橋 北	1,500	2,525,900
松 本 西 南	2,000	865,000	豊 橋 南	1,500	2,171,550
松 川	1,500	458,650	豊 川	1,500	1,046,000
南 佐 久	1,500	143,250	豊 田	1,500	1,615,150
箕 輪	1,500	150,500	豊 田 西	1,500	608,000
長 野	3,000	1,494,400	津 島	2,000	1,484,500
長 野 東	1,500	878,300	上 田	1,500	1,189,600
名 古 屋	2,000	4,794,900	上 田 東	1,500	148,000
名 古 屋 東	1,500	2,249,200	年次大会事務局		500,000
名 古 屋 名 東	2,000	438,000	そ の 他		141,000
名 古 屋 空 港	1,500	1,499,250	計		110,336,792

*Our exchange
students selected*

(1) 1980年1月～12月 オーストラリアとの
交換学生

- (2) 1980年8月～1981年7月 アメリカ・カナダとの交換学生(派遣先は未定)

- (補欠合格とし、極力交換地区と交渉し1980～81年の計画に入れるよう努力する)

1. 佐藤裕子 (東海R.C.) 横須賀高2
2. 西脇聖子 (一色") 西尾高1
3. 杉浦義浩 (西尾") 西尾高3
4. 森部耕三 (西春日井") 愛知高3
5. 加藤康二郎 (名古屋北") 東海高3

*G.S.E. team members to visit
Canada (Dist. 555) chosen*

チームリーダー(ガバナー代理)は未定であります。地区内ロータリアンで上記青年実業家グループの指導役として随行して頂く方がありましたら、ガバナー事務所又はG.S.E.委員長まで至急ご連絡下さい。

難民に救護の手を

ロータリーが呼びかけ

[illegible]

ガバナー下期予定表

Governor's schedule in the latter half of the year

(55年1月～6月)

月日	行 事	会 場	月日	行 事	会 場	月日	行 事	会 場
1. 7	ガバナー事務所執務開始	名古屋	2. 23	岡谷20周年記念	岡 谷	4. 19	第265地区大会	福 井 南
1. 7	奨学生オリエンテーション	名古屋	2. 24	尾張第1分区 IGF	名古屋北	～20		
1. 8	木曽R.C.公式訪問	上 松	2. 29	須坂R.C.公式訪問	須 坂	"	第255地区大会	宇都宮東
1. 10	名古屋瑞穂創立総会	名古屋	3. 2	尾張第2分区 IGF	尾 西	4. 20	駒ヶ根20周年記念	駒 ヶ 根
1. 11	新城R.C.公式訪問	新 城	3. 6	伊那20周年記念	伊 那	4. 26	第252地区大会	北 上 西
1. 12	蒲郡R.C. "	蒲 郡	3. 8	第279地区大会	館 山	～27		
1. 14	尾西R.C. "	尾 西	～9			5. 2	第7回地区諮問委員会(予定)	名古屋
1. 16	瀬戸R.C. "	瀬 戸	3. 9	三河第2分区 IGF	碧 南	5. 3	ローターアクト協議会	田 原
1. 18	田原R.C. "	田 原	3. 14	第6回地区諮問委員会(予定)	名古屋	5. 10	奥三河10周年記念	奥 三 河
1. 22	犬山R.C. "	犬 山	3. 15	第258地区大会	東京品川	5. 11	塩尻チャーターナイト(予定)	塩 尻
1. 24	一色R.C. "	一 色	～16			5. 20	豊橋北15周年記念	豊 橋
1. 25	春日井R.C. "	春 日 井	3. 20	東北信分区 IGF	上 田	5月中	ガバナー連絡会議	東 京
1. 26	ロータリー研究会	神 戸	3. 22	第273地区大会	別 府 北	"	80年度地区年次大会	長 野
～27			～23				企画委員会	
1. 27	ロータリーの友常任委員会	神 戸	3. 23	三河第1分区 IGF	田 原	5. 22	国際協議会	ボカラトン
1. 30	東海R.C.公式訪問	東 海	3月下旬	米山奨学生選考試験	名古屋	～30	国際ロータリー研究会	
2. 2	第5回地区諮問委員会(予定)	名古屋	3. 30	南信第1分区 IGF	松 本 南	6. 1	国際年次大会	シ カ ゴ
2. 9	地区協議会打合せ	名古屋	4. 4	第266地区大会	池 田	～5		
2. 12	半田南創立総会(予定)	半 田	～5			6月中旬	地区区分代理会議	名古屋
2. 13	80年度地区年次大会	長 野	4月上旬	財団奨学生選考試験	名古屋	6. 15	半田南チャーターナイト(予定)	半 田
	企画委員会		4. 12	愛知県新会長・幹事会	名古屋	6. 21	第8回地区諮問委員会	刈 谷
2. 19	岩倉R.C.公式訪問	岩 倉 ・	4. 12	第270地区大会	長 崎 南	6. 21	地区協議会	刈 谷
	名古屋55周年記念	名古屋	～13			～22		
2. 20	名古屋南卓話	名古屋	4. 13	南信第2分区 IGF	松 川			
2. 23	一宮30周年記念	一 宮	4. 19	長野県新会長・幹事会	長 野			

各R.C.より未だご通知のない向きもありますので、今後追加ないし変更される場合があります。また緊急所用、或いは日程重複のためガバナーの出席できない行事も出てくる場合がありますことを一応ご諒下下さい。

下半期を迎えるに当たっての ご注意事項

Your necessary activities before the latter half of the year

●次年度役員の選任について

定款第4条第2節より役員を選挙するための年次総会はクラブの細則の定める所に従いまして、毎年12月31日もしくはそれ以前に開催しなければなりません。ご如才ないことと存じますが、年次総会開催の上上年度会長、幹事等の役員をご選任願います。

●公式名簿記載資料について

1980～81年度「公式名簿」の編集が開始されます。各クラブの幹事は役員選挙の年次総会后2週間以内に、「公式名簿記載資料」報告用紙に所要事項記入の上、R.I.中央事務局、ガバナー事務所、ガバナーノミニーマニース務所へ各1部宛提出されねばなりません。用紙はR.I.から各クラブ幹事宛に送付されています。

なお、記入に際しては正確に、発送提出は遅滞のないようお願い致します。特にノミニーマニース務所では本名簿により新年度各クラブ会長、幹事一覧表を作成されますので、正確迅速なご協力をお願いします。

●半期報告書(1980年1月1日現在)について

R.I.本部よりクラブ幹事宛に用紙4枚が届けられます。年度当初(1979年7月1日)と同様手順によって、人頭分担金の送金と同時にR.I.本部、ガバナー事務所、在日財務代行者宛提出して下さい。

●英文会員名簿について

半期報告書の用紙と共に正副2通がR.I.から送られてきます。内容を十分ご点検の上、特に住所、郵便番号などにご注意を願い、間

違いがあれば訂正願って、その正本をR.I.本部へご返送下さい。

●下期ご送金について

年2回分納金の送金項目につきましては、R.I.関係、地区関係、全国関係などそれぞれ第

2回目送金によって早目にご完納下さい。なお地区関係については年初同様、送金通知用のハガキを別送致しますからご利用下さい。送金先は年初と同様です。

地区ニュース DISTRICT NEWS

須坂R.C.認証状伝達式 晩秋の北信濃路で盛会に挙行される

北アルプスにも雪化粧をみて、名産のりんごも真紅に色づいた田園都市須坂市で、11月10日、長野県知事、須坂市長をはじめ関係各団体を来賓に招きR.C.からは川瀬ガバナー、田辺直前ガバナー他役員14名、参加クラブ60会員約560名に参加をいただき、当地区80番目の須坂R.C.が誕生しました。「気らく」をモットーに、楽しいから自然に「集まってくる」よ



うなクラブになるようにとの川瀬ガバナーから心暖まる祝詞をいただきました。続いて北野特別代表より会員と夫人の紹介があり、33名の会員は佐藤久夫会長を先頭に今後の力強い結束を誓い、感激も新たにロータリアンとしての使命を認識いたしました。「簡素にして盛大な式典」をスローガンにした須坂方式の式典が、つつがなく終了できたことは先輩諸会員の御力添えの賜であり、これを機に新しい80年代に向かってはばたいて参りたいと思います。

創立20周年を迎えた上田R.C.

昭和34年に松本R.C.のホストで、特別代表

には金井泉君を迎えて発足、以来例会を重ねること1,005回、11月12日にクラブ創立20周年の記念式典が挙行された。

この間、長野、丸子、戸倉上山田、上田東等夫々のクラブのホストをつとめ、海外には台北西R.C.と国内では八日市R.C.と姉妹提携を結び当地区東北信分区では最古の歴史を持つクラブである。

式典に当り先づ、物故会員16名の遺徳をしのび感謝の黙禱、田辺寛二郎会長の式辞につづき、上田市に身体障害者基金、ロータリー財団基金をまた、家庭青少年友の会、ガールスカウト長野第5団及び第25団に夫々助成金が贈られた。

更に歴代会長、幹事にも記念品を贈って、その労を謝し、来賓の上田市長殿及び第260地区幹事福山巧君の御祝辞をいただき、厳粛理にその式典を終了した。

認証状伝達式を終えて(岩倉R.C.)

錦秋の11月17日、名古屋観光ホテル3階那古の間において、来賓各位・会員・夫人注視の中、正午を期して中村熙特別代表の点鐘によって開始された岩倉R.C.「認証状伝達式」は、12時3分国旗、ロータリー旗の入場に引き続き、12時30分には「認証状」が川瀬ガバナーから仁木会長に伝達されて、セレモニーも最高潮に達した。このあと新クラブ設立に当って、心暖まるご指導と熱烈なご支援を寄せられたスポンサー江南R.C.松永会長あいさつに続き、わが仁木会長から会員と夫人が一人一人姓名を呼ばれ、630名を越えるロータリアンの前でごあいさつできたことは、終生忘れ得ぬ感激である。思えば、5月18日付でR.I.に加盟を承認されて以来「11月17日」を合言葉に一致協力、準

備を進めてきたC.N.も終わってみれば、ゆっくり北上してきた大型台風が本土に上陸するや否や一気に速度を高めて吹き抜けて行ったという感じである。

江南R.C.創立15周年記念式典を 名鉄犬山ホテルにて行なう

江南R.C.は11月18日午後5時より8時にかけて名鉄犬山ホテルにてクラブ創立15周年記念式典を行った。福田清江南市長らの特別来賓を始めR.I.第260地区幹事福山巧氏、台湾潮州R.C.会長王金発他24名、尾張第2分区鈴木分区代理他、R.C.会長など200名の出席者を、得て、午後5時松永金次郎会長点鐘にて式典が始まり記念事業として江南市大口町に寄附金贈呈、ロータリー財団米山奨学会に基金贈呈などを行い、又、江南市に地域社会の交通安全確保の為に交通パトロールカーを一台寄贈した。



潮州R.C.王会長は祝辞にて江南クラブとの姉妹提携は9年となったが、ロータリー活動を通じて日本台湾両国民の間に友好と親善が保たれており姉妹提携による友情の促進は親善の表われであると述べて拍手を受けたのであります。式典は厳粛の中で行われ小休憩の後祝宴に入り杜本鋭郎初代会長の音頭にて乾杯をしてから愛川陽子歌謡ショーや会員による余興、江南ロータリーアクト会員の混成合唱など和やかに行われた。特に圧巻であったのは台湾潮州R.C.会員夫人11名の台湾民謡合唱であった。名残つきない中、ロータリーソング「手に手つないで」斉唱に一堂大団輪となって行き、3時間にわたるすべての行事を終えたのである。

■地区指名委員会報告

日 時 昭和54年12月8日(土)

場 所 名鉄グランドホテル

出席者 森P G、山田P G、田辺P G、
川瀬ガバナー

議 事

- ・1980～82年度ガバナーノミニーについて
以上につき協議の結果、岡崎南R.C.加藤直一郎君を指名した。(前掲)

■意義ある業績賞審査委員会報告

日 時 昭和54年12月8日(土)

場 所 名鉄グランドホテル

出席者 田辺委員長、原P G、森P G、
川瀬ガバナー

議 事 ・この程申し込まれた申請書を検討、討議をして結論をR.I.中央事務局へ上申することとした。

■第4回地区諮問委員会報告

日 時 昭和54年12月8日(土)

場 所 名鉄グランドホテル

議 題

1. ガバナー近況報告
 2. ガバナー連絡会議報告
 3. 1980年年次大会企画委員会委員選定について
 4. 1981～82年度ガバナーノミニーについて
 5. I.G.F.開催に関しアドバイザー委嘱その他について
 6. 各種委員会の報告
 7. 来年度予算について
 8. 意義ある業績賞について
 9. その他
 10. 次回開催日について(昭和55年2月2日)
- 出席者 神野P G、滝沢P G、伊藤P G、
佐藤P G、原P G、鮎谷P G、
山田P G、森P G、田辺P G、
川瀬ガバナー、
北野ガバナーノミニー

■1980年度地区年次大会企画委員決定！

委員長 ガバナー 川 瀬 保(7月以降副委員長)

副委員長 ガバナーノミニー 北 野 幾 造(7月以降委員長)

委員	ハスト・ガバナー	滝沢卓夫
"	"	原 享二
"	"	藤原正男
"	大会委員長	小林春男(長野東R.C.)
"	大会幹事	塚田和男(長野東R.C.)
"	前大会委員長	佐藤利雄(豊橋北R.C.)
"	前大会幹事	山内 彊(豊橋北R.C.)
"	地区幹事	福山 巧
"	次期地区幹事	鈴木宗太郎(長野R.C.)

■クラブ拡大に関する任命

地区ガバナーの 拡大補助者	野村二郎(松本西南)塩尻地区
特別代表	小栗利三郎(半田) 半田南地区
地区ガバナーの 拡大補助者	鈴木亮三(半田) "
特別代表	寺田勝一(豊田) 豊田東地区

米山奨学会特別寄付報告

Contribution to Yoneyama Memorial Fund

10月4日	豊川 R.C.	68,000円
"	鈴木治夫君(豊川)	30,000円
6日	吉江清朗君(長野)	30,000円
9日	一宮 R.C.	150,000円
11日	西春日井R.C.	69,000円
12日	服部孝根君(稲沢) 米山功労者	300,000円
13日	名古屋港R.C.	200,000円
15日	名古屋東南R.C.	69,500円
16日	あま R.C.	100,000円
17日	磯部正明君(岡崎南)	30,000円
"	今泉孝一君(")	50,000円
"	宮本昌幸君(")	30,000円
"	中嶋幸一君(")	20,000円
"	中根茂雄君(")	30,000円
"	中村繁男君(")	10,000円
"	杉浦恭平君(")	30,000円
"	沢田一満君(")	30,000円
"	山本盛男君(")	30,000円
"	中根義郎君(")	30,000円
"	千賀武弥君(")	10,000円
"	池上英雄君(長野)	30,000円
"	小嶋洋一君(東海) 米山功労者	300,000円
19日	谷沢光治君(名古屋東)	30,000円
27日	坂ノ上瀬戸夫君(名古屋空港)	60,000円
"	清水信吉君(")	30,000円
29日	水野勝之君(名古屋北) 米山功労者	300,000円
30日	岡崎東 R.C.	11,231円

10月30日	鈴木儀二君(岡崎東)	30,000円
"	高橋 正君(豊橋南) 米山功労者	270,000円
"	東知多 R.C.	134,959円
"	仁木 暢君(岩倉) 米山功労者	300,000円
"	岩倉 R.C.	24,000円

おめでとうございます
ポール・ハリス・フェロー
New Paul Harris Fellows

10月26日	松岡鉦司君(江 南)	杉浦章平君(岡崎東)
10月29日	高浜明利君(西 尾)	
10月31日	川崎秀雄君(江 南)	
11月7日	水田晋匡君(名古屋北)	
11月9日	鈴木 清君(西 尾)	夫馬嘉昭君(岩 倉)
	木村愛雄君(岩 倉)	上村貞蔵君(松 本)
11月12日	河西謙一君(岡 谷)	宮坂勝彦君(岡 谷)
	小口成人君(岡 谷)	林 義郎君(岡 谷)
	林 新一郎君(岡 谷)	宮坂巻幸君(岡 谷)
	服部信吾君(西春日井)	
11月14日	高木昌一君(西 尾)	長沼正喜君(東 海)
	堀場公夫君(江 南)	
11月16日	中根義郎君(岡崎南)	神谷喜作君(名古屋港)
	佐藤義信君(名古屋港)	
11月20日	小島正也君(東 海)	三矢 隆君(一 色)
	岡田誠之助君(一 色)	
11月21日	大沢輝秀君(豊 川)	塩谷昌弘君(小 牧)
	伴野富三君(小 牧)	鈴木 孝君(大 山)



3H運動寄付金報告

Contribution to 3H Movement

10月26日	飯 田R.C.	¥ 225,750
"	軽井沢 "	¥ 112,875
"	小 諸 "	¥ 187,050
10月31日	丸 子 "	¥ 109,650
11月7日	瀬 戸 "	¥ 225,750
11月9日	岡 谷 "	¥ 203,175
11月12日	奥三河 "	¥ 161,700
11月14日	飯田南 "	¥ 222,525

訃 報 Obituary

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

10月30日	大崎 秀 司 殿(名古屋西)
11月18日	水野慶治殿(岡 崎)

54年11月度 分區別会員数及び出席率

Attendance Report of November 1979

昭和54年11月30日現在

分 区	クラブ名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	50	77	97.71	5	77	0
	東知多	26	42	99.20	3	42	0
	名古屋	67	221	95.46	4	221	0
	名古屋東	42	91	98.30	4	91	0
	名古屋北	1	103	100.00	4	103	0
	名古屋東	1	43	100.00	4	43	0
	名古屋南	41	117	98.39	4	116	+1
	名古屋港	32	112	98.85	4	110	+2
	名古屋守山	28	76	99.11	3	76	0
	名古屋中	27	91	99.16	4	89	+2
	名古屋西	39	135	98.59	5	135	0
	名古屋東南	1	82	100.00	5	80	+2
	名古屋和合	1	64	100.00	4	64	0
	東海	72	44	93.33	4	45	-1
	常滑	49	58	97.81	4	58	0
15 C			1,356	98.39		1,350	+6
尾 張 第 二 分 区	あま	1	75	100.00	4	75	0
	尾西	54	50	97.50	4	50	0
	一一宮	20	90	99.62	3	90	0
	稲宮	1	75	100.00	4	73	+2
	稲沢	23	52	99.50	4	52	0
	犬山	1	69	100.00	4	70	-1
	岩倉	1	31	100.00	4	31	0
	春日井	18	80	99.68	4	80	0
	小牧	59	56	96.82	4	56	0
	江南	24	57	99.30	5	57	0
	名古屋空港	46	62	97.92	4	63	-1
	西春日井	19	69	99.63	4	69	0
	尾張旭	1	45	100.00	4	45	0
	瀬戸北	25	70	99.28	4	70	0
	瀬戸北島	56	40	97.45	4	39	+1
	津島	52	72	97.63	4	71	+1
16 C			993	99.02		991	+2
三 河 第 一 分 区	渥美	74	49	91.33	4	49	0
	蒲郡	64	69	96.14	3	72	-3
	三河	77	49	90.32	3	49	0
	新城	54	40	97.50	4	40	0
	新田	62	59	96.21	4	59	0
	豊原	1	105	100.00	5	106	-1
	豊橋北	30	97	98.93	4	98	-1
	豊橋南	33	65	98.83	4	65	0
	豊川	53	67	97.60	4	68	-1
9 C			600	96.31		606	-6
三 河 第 二 分 区	安城	39	64	98.43	4	64	0
	碧南	44	67	98.15	4	68	-1
	刈谷	66	49	95.92	5	49	0
	刈谷	29	77	99.03	4	77	0
	西尾	38	72	98.52	4	72	0
	岡崎	35	86	98.72	4	86	0
	岡崎東	31	56	98.87	5	56	0
	岡崎南	48	71	97.86	4	71	0
	高浜	63	45	96.17	4	46	-1
	豊田	22	90	99.57	5	90	0
	豊田西	36	57	98.70	4	56	+1
11 C			734	98.17		735	-1

分 区	クラブ名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
東 北 信 分 区	軽井沢	47	36	97.91	4	36	0
	小諸	43	58	98.27	4	58	0
	丸根	80	33	87.87	5	33	0
	南佐久	73	32	91.41	4	32	0
	長野	36	80	98.70	4	80	0
	長野東	57	71	97.02	4	71	0
	中野	21	50	99.60	5	51	-1
	佐久	79	35	88.56	5	35	0
	須坂	51	33	97.67	4	33	0
	戸倉上山田	1	40	100.00	4	43	-3
	上山田	60	53	96.70	4	53	0
	上田東	1	41	100.00	4	41	0
12 C			562	96.14		566	-4
南 信 第 一 分 区	富士見	75	30	90.66	5	30	0
	白馬	61	34	96.33	4	33	+1
	木曾	70	46	93.79	4	46	0
	松本	58	73	96.91	5	74	-1
	松本南	1	84	100.00	4	84	0
	松本西	45	51	97.97	4	48	+3
	岡谷	76	63	90.40	4	64	-1
	大町	65	63	96.03	4	63	0
	諏訪	68	60	94.60	4	59	+1
9 C			504	95.18		501	+3
南 信 第 二 分 区	飯田	34	71	98.81	4	71	0
	飯田南	1	69	100.00	4	69	0
	飯田島	71	34	93.69	4	34	0
	伊那	17	66	99.69	5	66	0
	駒ヶ根	1	60	100.00	4	60	0
	松川	69	45	94.42	5	45	0
	箕輪	78	31	89.32	4	30	+1
	辰野	1	49	100.00	4	47	+2
8 C			425	96.99		422	+3
総計	80クラブ		5,174	97.41		5,171	+3



■スライドが到着しました

この度、R.I.中央事務局より“奉仕の物語”(A story of service)と題するスライド写真(カセットテープ及び台本付き)が2組着きました。これは地元の人たちにロータリーとはどういうものかを説明するように制作されています。即ちロータリアンがどのようにして地元地域社会のみならず広く全世界にわたって奉仕に参加協力するかを紹介しています。またこのスライドはクラブの新会員にロータリーを興味深く教えるのにも活用できます。借用ご希望の向きはガバナー事務所までお申込み下さい。